

消化器内科，消化器外科 I・II に通院中の患者さんへ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 膵仮性嚢胞，術後膵液瘻に対する超音波内視鏡下ドレナージ術の後ろ向き観察研究

[研究機関] 北海道大学病院消化器内科

[研究責任者] 河上 洋 (消化器内科・助教)

[研究の目的]

膵仮性嚢胞，膵液瘻に対するドレナージ術（体内の余分な水分・血液などを体外に抜く措置）では、肉体への損傷の少ない超音波内視鏡検査の技術を用いる方法が評価されつつあります。しかし、この治療に使用するステント（人体の管状の部分を広げる医療機器）や治療効果，治療期間，合併症などは明らかになっていません。今回の研究では、当院での過去の診療記録を検討し、最適な超音波内視鏡下ドレナージ術を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

膵仮性嚢胞，術後膵液瘻の患者さんで，平成 17 年 4 月 1 日から平成 24 年 8 月 31 日の間に北海道大学病院消化器内科または消化器外科 I・II で超音波内視鏡下ドレナージ術を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名，年齢，性別，身体所見，血液・尿などの検査データ，体外式超音波検査，腹部 CT，超音波内視鏡検査などの画像検査データ，組織所見，合併症を含む手技関連情報

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは，お名前，住所など，患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また，研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが，その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 河上 洋

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7867